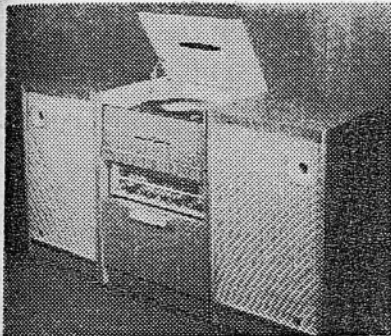


国内新製品紹介

山水の新製品 2 種

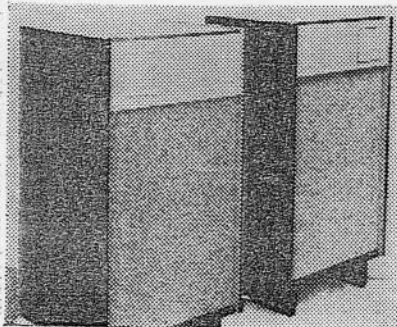
●コンパチブル・ステレオ “APS-400”

受信周波数 535~1605 kc (MW)×2, 3.5~10 Mc (SW), 80~108 Mc (FM) のチューナーをもつステレオ・コンソールである。使用真空管は 6BE6, 6BA6×3, 6BQ5×2, 6AJ8, 6AQ8×4, 6GE12A に、ダイオード OA-81×4 である。出力は最大 6W×2。周波数特性は 50~60,000 c/s (-1dB 以内) となっている。入出力端子は X-tal, AUX, TAPE-REC, MPX。外部スピーカーである。付属回路としては FM 用の AFC と FM-MP 用の端子がある。プレーヤーは 4 スピードの 4 極モーターを使用したもので、PU はセラミック型ターンオーバー式、ダイヤ針つきである。スピーカー・システムは 20 cm ウーファー, 10cm スコーカーにホーン型ツイーターの 3 ウエイである。外形寸法は幅 1270×高さ 750×奥行 370(mm) で、重量は約 55kg である。現金正価は ¥89,000



●スピーカー・システム “SE-20C”

コンデンサー・ツイーターに 10cm スコーカー, 20cm ウーファーを組合わせた 3 ウエイの SP システムである。再生周波数 45~20,000 c/s, インピーダンスは 16Ω, クロスオーバーは 1500 c/s と 6000 c/s, 最大入力は 15W, ネットワークは LC によるもの (6 dB/oct), 高中音用のアッテネーターつきである。出力音圧レベルは 102 dB。電源自蔵になっている。外形寸法は幅 450×高さ 811×奥行 350(mm) で、重量は 17.5 kg である。現金正価は ¥18,800。

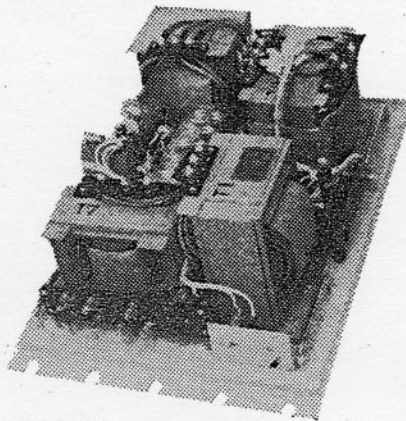


(東京都杉並区和泉町 460 Tel: 328-0111)

山水電気 K. K.

大嶽電機の定電圧装置

トランス・メーカーである大嶽電機から売出した機器組込み型の定電圧装置で、筐体、スイッチ、メーターなどの付属品は一切つけず、シャーシに本体のみを組立て調整済みにしたものである。3kVA と 1.5kVA の 2 種類があるが、出力歪が 2% 以下におさえられている。主な規格は次のとおり、入力電圧: 100 V±15 V または 200V±30 V, 周波数: 48~51c/s または 57~61c/s, 出力電圧変動: 100V±1V, 200V±2V, 出力電圧可変範囲: ±2V, 出力波形歪: 2% 以下, 出力電流: 全負荷~無負荷, 応答速度: 10c/s 以内, 温度上昇: 45°C 以下, 重量は 3kVA のが 90kg, 1.5kVA のが 60kg

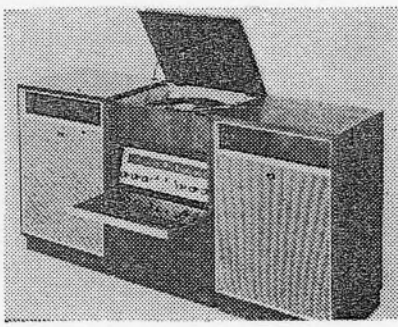


(東京都府中市八幡 2 の 29)

大嶽電機 K. K.

パイオニアのセパレート・ステレオ “S-42”

3 点 1 式のステレオ装置である。使用真空管は 15 球とダイオード 3 石, 受信帯域は MW: 535~1605kc と SW: 3.8~12Mc, FM: 80~108Mc で、付属回路に FM 用 AFC, FM MPX のアダプター端子などが付いている。終段は 6BQ5 で無歪出力は 4W×2, 最大 7W×2, 最大消費電力は 120VA である。プレーヤーは 4 極シンクロナス・モーターを使い、PU は



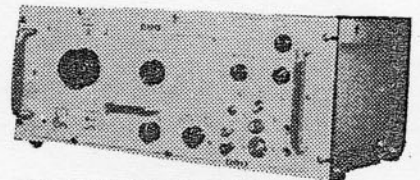
インテグレート方式のムービングマグネット型 (0.7ミル, ダイヤ針つき) である。PU の周波数特性は 20~20,000c/s, スピーカー・システムは 25cm ウーファーに 6×10cm 楕円型のツイーターで、周波数特性は 48~16000 c/s, 全体の外形寸法は幅 1350×高さ 660×奥行 360 (mm) である。現金正価は ¥89,900。

(東京都文京区音羽町 6 の 5 Tel: 941-3181)

パイオニア K. K.

ネオ精密のスイープ・マーカ “NWM-281”

TV 用マーカ・ジェネレーターで、日本チャンネル, CCIR チャンネル, US チャンネルとスイープ部, マーカー部が一体となり、プラグイン方式のものである。従って調整する機種によりプラグイン・アダプターを入れかえるだけで簡単にセットできる。アダプターの内部ではスイープ部とマーカ部ともそれぞれ独立したユニットになっているので修理, 交換は容易である。マーカ部を RF のまま取出すことができ、IF アンプと組合わせてローカル周波数の調整にも使用でき、単独クリスタル・マーカとしても使用できる。最大減衰比はスイープ部が 40dB 以上, マーカー部は 25dB 以上。出力インピーダンスはスイープ部(ケーブル終端にて) 300Ω 平衡, マーカー部(同) 75Ω 平衡である。

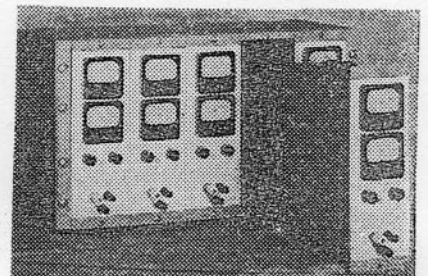


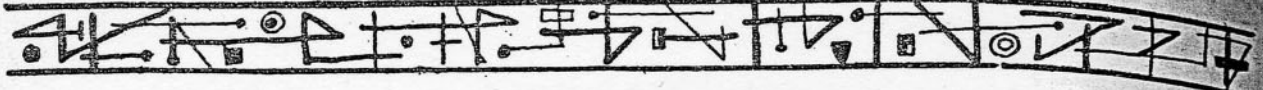
(東京都品川区中延 5 の 837)

ネオ精密工業 K. K.

菊水の直流定電圧電源 “714B”

本機はトランジスターを使用した直列型の可変直流定電圧安定化電源で、指定の電圧範囲を連続可変にし、指定電圧により最大 200~350 mA の出力電流を利用できる。また小型軽量であるため携帯に便利で、必要に応じて 19” 標準ラックに取付可能である。パネル面に電圧計および電流計を備え、電圧計および出力のスタンバイ・スイッチによる電圧降下は補償され、短絡事故に対しては自動復帰型の動作確実な短絡電流制限回路を採用している。出力電圧は 8~





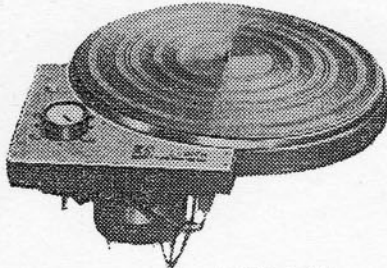
12V, 10~14V, 14~18V, 18~24V, 30~40V, 60~90V の6種類がある。リップルは5mV (P-P), 使用の電流計および電圧計は2.5級である。外形寸法は最大部で幅90×高さ244奥行き265(mm)で、重量は4~4.7kgである。(東京都大田区馬込町西4の67)

菊水電子工業 K. K.

KSの新製品2種

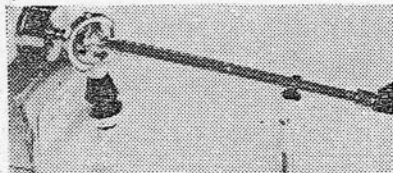
●プロ級 4スピード・フォノモーター “L-810H”

4極16コイルのインダクション・モーターを使い、格段の強度をもつダイキャスト・カバーの中に納められている。モーターボードは重量のあるアルミキャスト製で、ターンテーブル全体をカバーしながら外形は最小にとどめてあるので小さなプレーヤー・ケースに収めることも可能である。ターンテーブルは30cmφ S/N: 44dB, 以上, ワウ: 0.15%以下, 使用電圧: 80~110V) 50c/sまたは60c/s, 消費電力: 12W(50c/s), 10W(60c/s)。現金正価は¥10,800



●トーン・アーム “MG-14”

これは上記のL-810Hと併用するダイナミック・バランス型のアームである。このアームは独自のジャイロ支持、全く新しいアイデアの針圧微調整メカニズム、テーパーをもつアーム・パイプ、共振を完全に防ぐ2カ所のダンパー、そして接触不良の絶対のない端子プラグイン式ヘッド機構を備えている。現金正価は¥6,200。



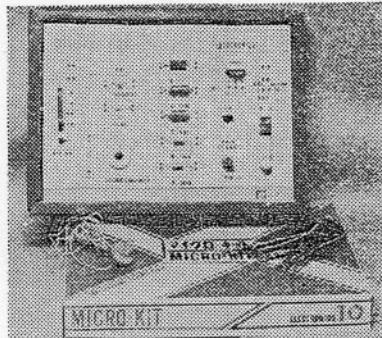
(名古屋市北区城東町6の144)

ケイエス商事 K. K.

科学技研KKの新製品2種

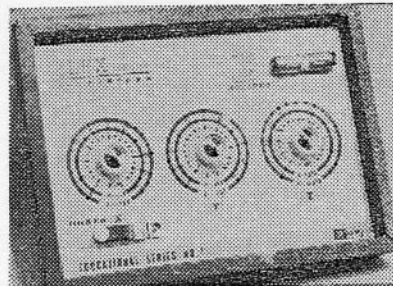
●マイクロキット

学習教材用に便利な実験用のセットで、トランジスター・ラジオなど10種の実験が行なえる実験用ボードである。すなわち、(1)ゲルマニウム・ラジオ、(2)ゲルマニウムトランジスター・ラジオ、(3)トランジスター式高感度ラジオ、(4)ビックアップ・アンプ、(5)ワイヤレス・マイク、(6)シグナル・トレーサー、(7)シグナル・インジェクター、(8)低周波音発振器(3つの音色)、(9)モールス・コード練習機、(10)モールス通信機などの実験ができる。定価は¥1,450。



●エレックス電子計算機

アナログ・コンピューターの簡単なもので、コンピューターの動作原理が実験しながら理解できるというもの、ツマミをまわしメーターの針を合わせるだけで0~10,000までの概数をわずか5秒以内で算出できる。X, Y, Zの3つのダイヤルがあり、 $X \times Y = Z$, $Z \div Y = X$ の計算が、ダイヤル操作でメーターのバランスをとることによって簡単に行えるというもの。定価は¥1,350。



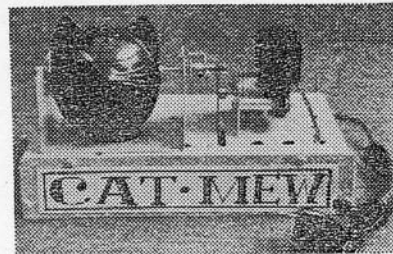
(東京都武蔵野市御殿山2の3201)

科学技研 K. K.

マジマの新製品2種

●キャット・ミュウ

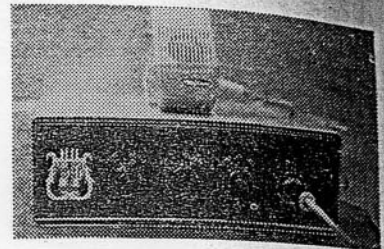
英語では猫はミュウと鳴くことになっていることから、この名前ができたもので、つまりネコの鳴き声を出してネズミを撃退するという装置である。ギャグ、ギャグと1分間10回、わずか2Wのモーターで鳴くと同時に、眼もピカピカとランプで光るようになっている。



●自動車用チャイム “GM-100”

市町村の広報・清掃用に、会社、工場の宣伝用に作られた自動車チャイムで、出力は10W、トランジスター・アンプによるマイク放送のほかに、手動で随時ふきならすことのできる音楽チャイムがついている。1組としては出力10Wのトランジスター・アンプ(同社のミュージカ

ル・チャイム内蔵)とマイク、10W角型のトランペット・ホーンがついている。電源は6Vまたは12V、価格は¥31,000



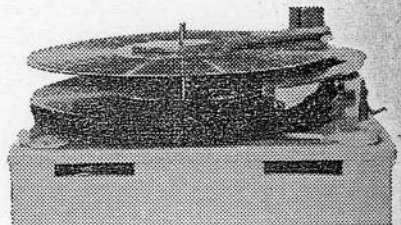
(東京都杉並区久我山2の561)

K. K. マジマ

ニートの新製品3種

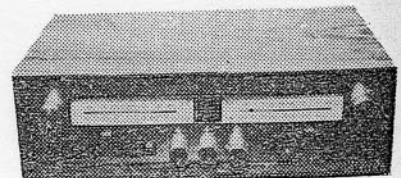
●オートプレーヤー “BSR-15”

4スピードのステレオ、モノ両用のプレーヤーであるが、同じスピードのレコードなら、30cm, 25cm, 17cm盤をどのような順序にかけても演奏できる。レコードは10枚まで、ワウ0.2%, フラッター0.06%というすぐれた性能をもっている。モーターの軸受けは自己潤滑で型あるから注油の必要はない。カートリッジはセラミック型で耐湿、耐温性、出力は300mV、チャンネル・アイソレーションは20dBとなっており、針圧は2~6gで、PUの根元のスプリングで加減できる。また針基部にはフェルトが貼布してあり、針が通る前にゴミを除くような仕組みになっている。PUはアルミ・ダイキャストの一体構造になっていて共振は全くない



●総合アンプ “NA-7S”

16球6石を使った総合アンプで、MW-SW, MW-FMの2つのチューナーが入っている。同調はメーター指示式、チャンネルの切換は押ボタン操作式である。また終段はMFB方式である。低音域を1オクターブひろげて再生するので重厚な低音を楽しむことができる。出力は12W×2で、プレーヤーの入力は最低4.5mVである。現金正価は¥44,800。

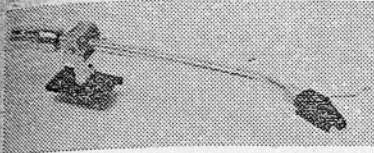


●インテグレートッドPU “VA-21”

トーン・アームとカートリッジとが一体として設計されたもので、バランスはスタティック式、それにフェライト磁石を使って針圧がいつ



も下を向くような特殊構造となっている。全長は通常 14 インチ型と呼ばれるものである。ヘッドは欧州規格のプラグイン・コネクション式で付属のカートリッジ HVS-57 型はボール、4 コイルのムービング・マグネット型である。針圧は 2gr。カートリッジ交換によって起る針先位置の移動についてはカーソル自体にスライド・プレートをもうけてある。定価は ¥7,700



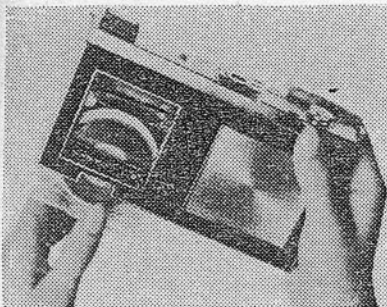
(東京都千代田区神田旅籠町 1 の 4)

ニート音響 K. K.

三洋の新製品 3 種

●小型テープレコーダー “マイクロバック 35”

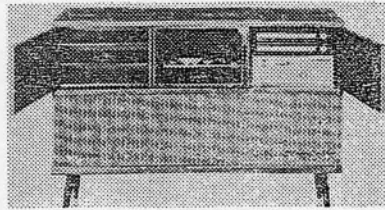
テープと空リールをセットしたプラスチック製のバックケースをさし込むだけでテープの装置ができるという、超小型のテープレコーダーである。2つのリール(2.5号)が上下に積み重ねられたバック・ケースで、録音時間は35分である。25マイクロンという薄いテープを使用している リム・ドライブ方式で、ダブルトラック、直流バイアス、直流消去方式である。巻戻し時間は約4分、使用トランジスターは5個。電気的出力は無歪 100mW、最大 250mW、スピーカーは 5cm、電池は特単三×4の6V(ニッケル・カドミ電池も使用可能)である。外形寸法は幅 162×奥行 89×厚さ 34mm で、重量は 910gr。現金正価は ¥13,500



●オール・トランジスターのステレオ装置 “DC-600”

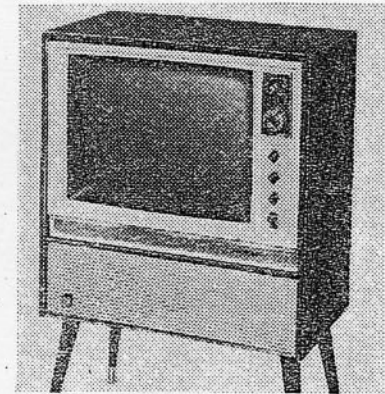
トランジスターものといえば小型、という概念から脱却したステレオ・コンソールである。20個のトランジスターと7個のダイオードを使い、受信周波数帯は右チャンネルが MW と SW、左チャンネルが MW と FM である。出力は最大 15W×2、無歪 11W×2、消費電力が少なく、スイッチ投入後 0.5 秒で鳴り出すというのが特徴である。また残響附加装置もついている。出力段は 2SB217 PP の OTL 回路が 2チャンネル。スピーカーは 20cm ウーファと 6cm ツイーターが左右についていて、再生周波数範囲は 50~20,000c/s である。プレーヤー部は自動選択型のオートプレーヤーで 4スピンドルのシンクロナス・モーターで、ターンテーブルは

18cm(シートつき)である。PU はクリスタル型(ダイヤ針つき)。FM 部にはもちろん MPX 用端子もついている 現金正価は ¥63,900



●TV 受像機 19 型カスタム “19-W10”

19 型 114° 偏向のブラウン管 19XP4 を含めて 17 球のコンソール受像機である。ブラウン管前面にはグレーベーン・ガラスを使用してリアルな画像を表現している。スピーカーは 11×25cm の楕円型、出力は無歪で 2.0W である。外形寸法は幅 590×高さ 850(脚とも)×奥行 345(mm) で、重量は 26kg。現金正価は ¥67,800



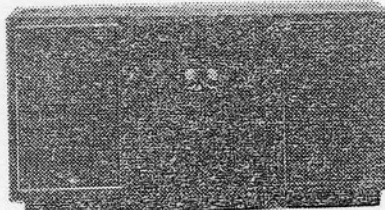
(大阪府守口市京阪本通 2 の 18)

三洋電機 K. K.

クライスラーの新製品 2 種

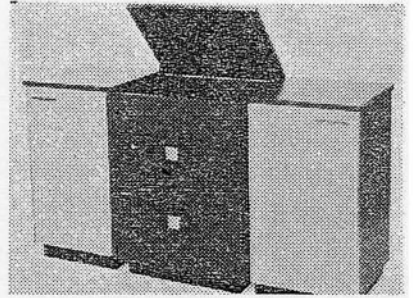
●キャビキット “10G-1, PG-1”

10G-1 は左右にあるスピーカー・キャビで、PG-1 は中央のプレーヤー、アンプを組みこむキャビネットのことである。スピーカー・キャビには英国グッドマン製の AX10M-10 型 25cm ウーファーと TREBAX-100 型ホーン・ツイーターを使用した 2ウエイとなっている。そして LC 分割回路と高音レベル・コントロールつきであるから、好みの音質に調整することができる。外形寸法は 10G-1 が横 450×高 735(脚 70)×奥行 370(mm)、PG-1 が横 540×高 735(脚 70)×奥行 400(mm) である。なお、このセットは輸入品を使用している関係上 100 台限りとなっている



●キャビキット “STL-505”

3 点セットであるが別々にも販売されているスピーカー・システムは 10H-505、センター・ボックスは P-505 で、好みのアンプ、プレーヤーを組み込むことができる。10H-505 には 25cm ウーファー、13cm スコーカー、ホーン・ツイーターが組み込まれた 3ウエイである。ネットワークは LC による並列分割型。外形寸法は 10H-505 が横 400×高さ 720(脚 60)×奥行 400(mm) で、P-505 は横 540×高さ 720(脚 60)×奥行 400(mm)。



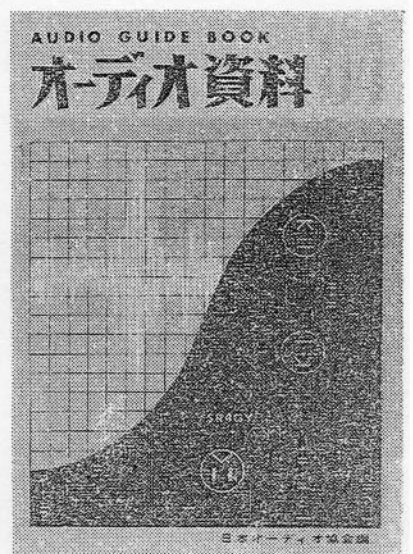
(東京都千代田区神田旅籠町 2 の 1)

クライスラー電気 K. K.

1964 年版 “オーディオ資料”

日本オーディオ協会編の 1964 年版オーディオ資料ができました。これはオーディオ・エンジニアの企画、設計、試験、調整などの実際の仕事に便利のように、オーディオ全般にわたって編集されています。B5 版 240 頁、上質アート紙で、協会に申し込みれば送料共 500 円で手に入れることができます。

主な内容は音響、オーディオ回路、レコードの JIS とテスト・レコード、テープ、ピックアップ、マイクロホン、ターンテーブル・フォノモーター、プリアンプ、チューナー、メインアンプ、付加回路、スピーカーなど。



(東京都杉並区永福町 353, TEL: 321-2344)

日本オーディオ協会